

* お勧めのオプション検査 *

腹部超音波検査(エコー)

☆肝臓・胆のう・膵臓・腎臓・脾臓等の上腹部臓器を詳しく観察します！

特に、血液検査では見つかりにくい脂肪肝・胆のうポリープ・腎結石・胆石・腫瘍性病変などの発見に有効です。

*条件によって観察しにくい場合(特に膵臓)があります。また肺や胃・腸の観察はできません。

*空腹状態(食べ物・飲み物を取らない)で検査します。

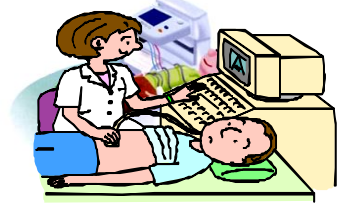
動脈硬化度検査

*喫煙・高血圧・高脂血症・肥満の方、足のしびれや痛みがある方に特にお勧め

☆両手・両足の血圧等を同時に測定し、血管の硬さと詰まり具合を調べます！

動脈硬化を放っておくと、脳出血や脳梗塞、狭心症、心筋梗塞になる危険性が高まります。

★末梢動脈疾患の発見に効果的です★



少量の血液でできる検査

心不全リスク(NT-proBNP)検査

☆心臓に負担が加わると分泌されるホルモン『NT-proBNP』の血中濃度を調べることで、心臓の状態を知ることができます。無症状の心不全の早期発見・予防に有効です。

*心不全とは、なんらかの原因により心臓のポンプ機能が低下し、全身の臓器に必要な血液を供給できなくなった状態です。

こんな人は要注意！ ・血糖値が高い人 ・血圧が高い人 ・脂質異常の人 ・メタボ気味の人



新型コロナウイルス抗体検査

5,000円

☆新型コロナウイルスのスパイクタンパク質(S)に対する抗体『新型コロナ抗体IgG(S)』を測定します。

新型コロナ抗体IgG(S)検査は、新型コロナウイルスワクチン接種によって抗体ができたかどうか分かる検査です。ワクチンを接種することで、コロナウイルスが人の細胞に感染するために必要とするスパイクタンパク質をブロックする抗体(IgG抗体)が産生されます。血液検査によってこの抗体の量を調べます。

※注意事項※

新型コロナウイルスの免疫研究のデータは現状では少なく、「抗体が完全に感染を防ぐものなのか」、「抗体がどのくらい持続するか」は不明です。そのため、【今後、二度と新型コロナウイルスにかからない】という保証はありません。引き続き、感染予防にご協力お願い致します。

また、ワクチン接種後抗体ができるまでには約2～3週間かかると言われています。

接種後2週間未満であれば、抗体が検出されず陰性と判定されることがあります

JA集団健診についてのお知らせ

不織布マスクの着用をお願いしています



手指消毒をお願いしています



受付前に手指消毒のご協力をお願いします。

換気を実施しています



外気温が低い季節では室温が下がるため、カーディガン等羽織るものをご用意ください。

※健診当日体調がすぐれない場合は、受診をお控えください。